

令和6年5月吉日

(一社)日本植木協会  
植生調査委員会委員長 葛西 伸彦  
(公印省略)

## 植生セミナー - 横浜の多様な森を探る - のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

植生セミナーは、私たちの生活を取り巻く様々な自然環境との関係を理解するため、植生・景観の野外観察と調査を行っています。今年は横浜市栄区上郷町の横浜自然観察の森周辺で、植生で作られた森や雑木林などを探索します。初心者の方には起伏のある丘陵地で、雑木林、草地、水辺など多様な環境に触れていただきます。植生管理士の方は植生調査に適した環境であることからメソッドの復習もを行い、スキルの向上に繋がる内容となっています。

講師陣は、植生アドバイザー育成講座の先生方にご協力を頂いております。日本には様々な自然環境や植生、土地利用などが存在しており、それらを総合的に理解したい方や都市緑化・自然再生・保全などに興味のある方、スキルアップを考える上級者の方にもご満足いただけると思います。是非お誘い合せの上、ご参加くださりますよう、ご案内申し上げます。

1. 日 時： **令和8年6月19日(金)**
2. 集 合： **10:00 横浜自然観察の森 自然観察センター研修室**
3. 行 程： **10:00 オリエンテーリング⇒植生観察⇒昼食⇒植生観察⇒まとめ講座**
4. 解 散： **16:00 現地解散**
5. 定 員： **45名 (先着順) 当日は3グループに分けて行動する予定です。**
6. 参加費： **8,000円 (昼食別、税込) ※申込用紙下に銀行振込欄がございますのでご入金をお願いします。なお、振込手数料は各自負担となりますので、ご了承ください。**
7. 申込方法： **令和8年6月10日(水)までに申込み用紙に必要事項をご記入の上、事務局宛 FAX (03-3586-7577) または E-mail : [shokusei@ueki.or.jp](mailto:shokusei@ueki.or.jp) へ送信をお願いいたします。**

### 交通手段

1. バス便： ①京浜急行「金沢八景」駅から  
神奈川中央交通バス「大船駅」「上郷ネオポリス」行バス、約15分乗車し、  
バス停「：横浜霊園前」下車、自然観察センターまで徒歩7分  
ダイヤ 8:33、8:56、9:15 (大船行)、8:22(上郷ネオポリス行)  
②JR「大船」駅 笠間口 東口バスターミナル (駅から徒歩約4分) から  
神奈川中央交通バス「金沢八景駅」行バス乗車、約25分  
バス停「横浜霊園前」下車、自然観察センターまで徒歩7分  
ダイヤ 8:40、9:00 (金沢八景行)
2. 車の方:上郷・森の家の駐車場が利用できます。(約100台、料金1日最大500円)  
※詳しい料金体系は上郷・森の家ホームページをご覧ください。

## 【セミナーの留意事項】

- ・集合は時間厳守でお願いします。
- ・観察地の移動を伴うため時間的にタイトとなることも予想されますので、スタッフの指示にしたがっていただき、円滑な進行、怪我の防止等にご協力をお願いします。
- ・梅雨時期の開催なので雨具は必ず準備してください。
- ・体調のすぐれない方は事前にご連絡いただくか、または当日スタッフにお声掛けをお願いします。
- ・熱中症が懸念されますので、吸湿性・速乾性のある衣服や帽子の着用、日傘の利用やこまめな水分補給をお願いします。
- ・行動中の樹木の傷つけや採取などの迷惑行為はお控えください。

## 【昼食について】

- ・昼食は各自持参してください。

## 【ガイドマップ】



## 大船駅笠間口東口バス乗り場



**大船駅笠間口東口  
バスターミナル4番乗り場**

「金沢八景駅」行きに乗車してください。

※以下の行先には乗車しないでください。

- 上郷ネオポリス経由栄プール
- みどりが丘東行
- 本郷車庫前泊まり

お問い合わせ先：(一社)日本植木協会 事務局

TEL：03-3586-7361 FAX：03-3586-7577 E-mail：shokusei@ueki.or.jp

# 「植生セミナー - 横浜の森を探る - 」申込用紙

\*\*\*\*\* FAX 03-3586-7577 \*\*\*\*\*

E-mail : shokusei@ueki.or.jp

締切 6月10日(金)

年 月 日

所属名	性別 男性 ・ 女性	
ふりがな 氏名	生年月日 ( 昭・平 ・ )	
住所 〒 (自宅) (勤務先)		
電話 番号 ※携帯番号は必須記入をお願いします (携帯) (勤務先)	E-mail	
以下のアンケート(1)～(3)の口を塗りつぶす又は○で囲む、及びご記入をお願いします。		
(1) 参加目的 <input type="checkbox"/> 植生調査の学習 <input type="checkbox"/> 森づくり／自然再生の勉強 <input type="checkbox"/> 仕事(造園・環境・研究など) <input type="checkbox"/> 資格(植生管理士などの為) <input type="checkbox"/> その他 ( )	(2) 参加目的 <input type="checkbox"/> ほぼ初めて <input type="checkbox"/> 植物観察の経験はある <input type="checkbox"/> 植生調査を少し行ったことがある <input type="checkbox"/> 仕事・研究で植生調査を行っている	(3) ご職業 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 造園 <input type="checkbox"/> 環境コンサル <input type="checkbox"/> 行政 <input type="checkbox"/> 研究 <input type="checkbox"/> その他 ( )
会場へのアクセス方法 (該当に○を付けて下さい) バス便(「金沢八景」駅始発→「横浜霊園前」) ・ 自家用車利用 (「大船」駅始発 →「横浜霊園前」)		
CPD会員 ※該当の方は○を記入し、その下に会員番号をご記入ください。建設系CPDは受講証明書を発行します。 造園CPD ・ 樹木医CPD ・ 建設系CPD ( ) ( ) ( )		

## お振込先

みずほ銀行 赤坂支店  
普通預金 No. 2083652  
一般社団法人 日本植木協会  
登録番号 T5010405000861

## 【講師紹介】(担当コース順)

### Aコース担当

#### 鈴木 伸一(すずき しんいち)

(公財)IGES 国際生態学センター長(学術博士)。東京農業大学客員教授。宮脇昭教授に師事。高等学校教諭、国際生態学センター主任研究員、東京農業大学短大/地域環境科学部地域創成科学科教授を経て現職。経産省環境審査顧問、環境省植生図凡例検討委員、群馬県尾瀬保護専門委員。専門分野は植物社会学。主な著書は『日本植生誌第3~10巻』(分担執筆)、『環境緑地学入門』(編著)、『植生景観とその管理』(分担執筆)、『環境を守る森をしらべる』(共著)の他、植物相・植生分野の論文、報告書多数。ポット幼苗の密植による宮脇方式の環境保全林の育成にも従事。



### Bコース担当

#### 中村 幸人(なかむら ゆきと)

東京農業大学名誉教授(理学博士)。横浜国立大学助手、作新学院大学教授、東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授。国際植生学会(IAVS)評議員、命名規約委員会委員、Phytosoenologia編集委員、神奈川県公共事業評価審査会委員、同県鳥獣総合対策協議会委員。専門分野は植生学、景観生態学。主な著書は「日本植生誌全10巻」(分担執筆)、「みどりの環境デザイン」(編著)、「植生景観とその管理」(執筆、監修)、「植生から見る里山」、「高山植物学」(分担執筆)、「Ecosystems of the World 6」(分担執筆)など。世界各地の植生調査を行ない、日本の植生との比較研究や植物社会学の研究で多くの業績を残している。



### Cコース担当

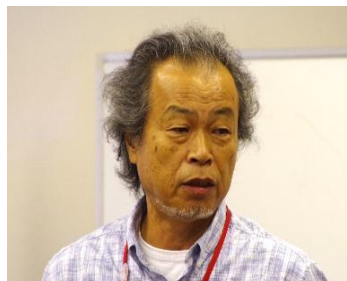
#### 小室 武利(こむろ たけとし)

(有)バーズデザイン代表。

(特非)みどりのお医者さん理事、(一社)緑の音研究所理事。樹木医。

南九州大学園芸学部造園学科卒業。横浜国立大学環境科学研究センター植生学研究室に従事。

専門分野は環境保全林計画、造園設計、樹木保全。



### Cコース担当

#### 西野 文貴(にし の ふみたか)

(株)グリーンエルム代表取締役社長。東京農業大学客員研究員。林学博士。東京農業大学では中村幸人先生に師事し、生涯をかけて森づくりに邁進中。父親が植物社会学による植生復元を根底に置いた苗木生産会社を設立し2023年10月に承継。(公財)鎮守の森のプロジェクト技術部会部会員。日本緑化工学会よりシダ植物の増殖技術に関する研究等から研究奨励賞を授与。神社本庁を始めとした様々な講演、自然観察会を実施。経済と生態系の循環を目指す「里山ZERO BASE」を展開中。

